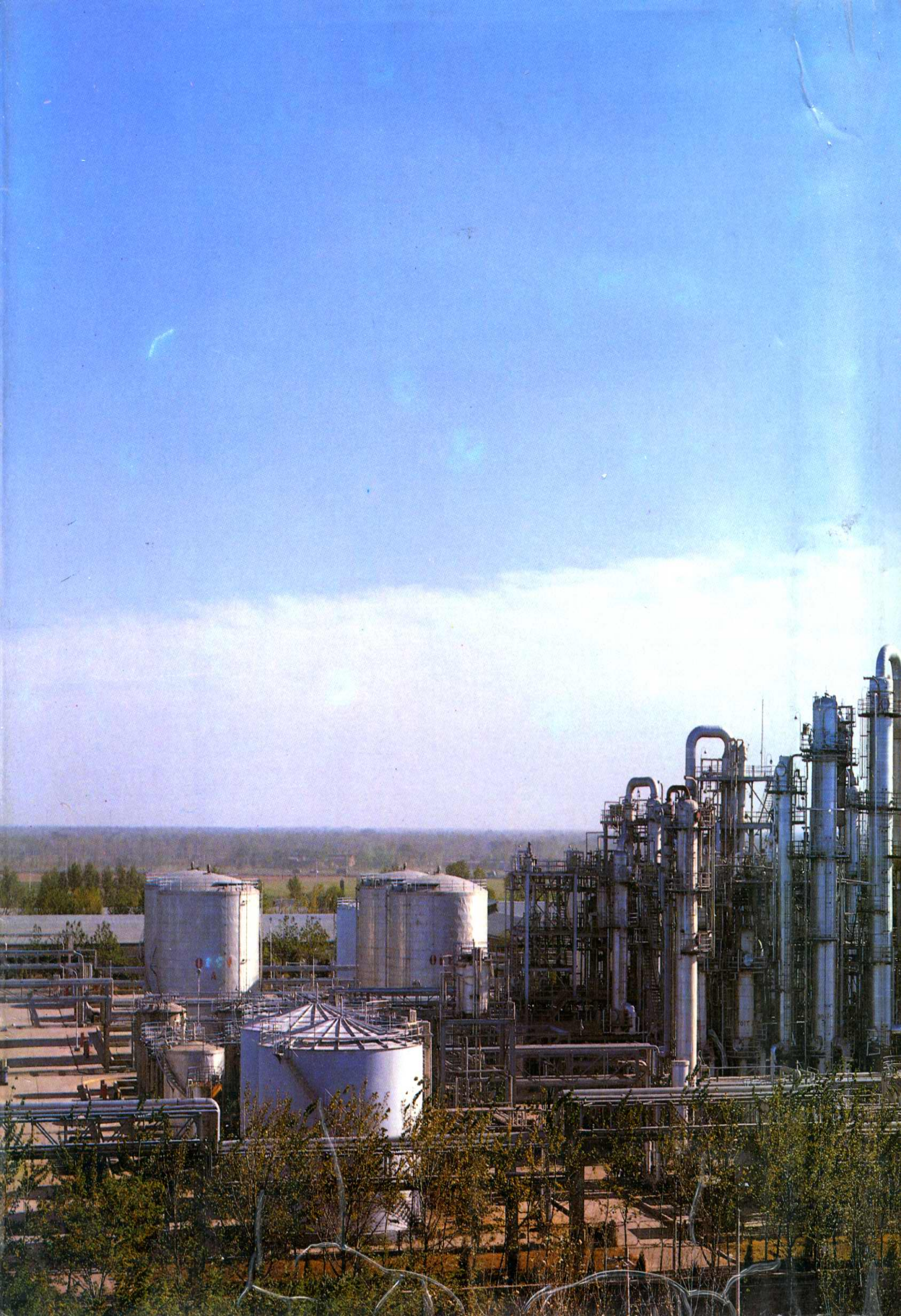


開拓

——北京東方化工厂十年志





同心 拼搏

題北京東方

務實 開拓

化工廠企業精神

王逸峯



北京东方化工厂：

六月二十三日来信收悉。

得知贵厂建厂十年来取得很大成绩，特函祝贺。

希望你们继承和发扬“同心、求实、安全、拼搏、开拓”精神，团结全厂职工，继续努力，为社会主义物质文明和精神文明建设，作出更大贡献。

李念

一九八八年七月八日

建好东方
发展化工
服务首都

李錫銘
八七
五廿二

安定团结
发展生产

賀北京东方化工厂建厂十周年

薄一波 一九六六年六月



發揚艱苦奮鬥精神
建設四有職工隊伍

祝賀北京東方化工廠建廠十周年

宋任窮一九八八年夏



北京东方化工厂建厂十周年

深化改革
发展化工

陳正顯
七月
八二年



努力发展
化学工业为四化
建设多做贡献

祝贺北京东方化工厂
建厂十周年

秦仲达

一九八八年六月

愿北京东方化工厂在改革
开放的方针指引下，为发展
我国化学工业做出更大贡献。

陸宇澄 一九八一年八月十日

祝贺北京东方化

工厂建厂十年

祝我国第一个丙

烯酸化工生产基地

兴旺发达

关林

北京東方化工廠が、アクリル系樹脂・塗料の一大生産基地という雄大な構想の基、アクリル酸、アクリル酸エステルプラントの建設計画を立案されてから早10周年を迎えられた由、三菱重工業株式会社を代表して衷心より御祝詞申し上げます。

この悠久なる歴史を誇る地に最新鋭の技術と設備を兼ね備えたアクリル酸、アクリル酸エステルプラントを建設され、運転開始以来極めて順調な操業を行なわれ、中国全土で注目される立派な業績を誇っておられる事は、ひとえに貴廠並びに御関係者の熱意と優秀な智力、高水準の技術力の結晶であります。貴廠のこの輝かしい成功に対し弊社は深い尊敬の念を抱くと共に、日本触媒化学工業株式会社、日商岩井株式会社と共に本プラントの建設を通じこの成功の一助となれた事を大きな誇りとしております。

思い起せば、本プラントは、1978年12月調印された後、貴国経済調整の影響を受け、建設計画が一時中断されるという事態に陥ったり、又試運転の段階では幾多の難しい局面に遭遇致しましたが、その度毎に、貴廠御関係者と日本側関係者の英知とたゆまぬ努力の結果、これらの難局を乗り越え、1985年 5月25日の感動的な竣工式を迎える事が出来た次第であります。

ここに本プラントの建設に御尽力されました貴廠御関係者の方々に対し改めて衷心より感謝申し上げます。

貴廠敷地内に、中国、日本の関係者によって丹念に植樹された 100本の桜の木と「中日共諒林」の記念碑は、本アクリル酸、アクリル酸エステルプラントが、貴廠と日本側3社の関係者の技術的・人間的信頼関係の上に築き上げられた真の合作の成果の象徴であり、本アクリル酸、アクリル酸エステルプラントの順調な操業を見守り続けてくれる事と信じております。

中国における石油化学工業には広大な未来があり、石油化学工業の発展がひいては、中国国民経済の更なる急速な発展に寄与するものと思われまます。

貴廠におかれましても、引き続き工場を新設され、製品の品種、量とも拡充・拡大されアクリル系樹脂・塗料の一大生産基地を目指されて行かれる事と思います。

弊社と致しましても、アクリル酸、アクリル酸エステルプラント建設で築かれた貴廠との技術的・人間的信頼関係を基に、弊社の最新の技術と熟達した管理能力をもって、新たなプラントの計画・建設に御協力申し上げ、貴廠との友好関係をより確固たるものとし貴廠の御発展、ひいては貴国石油化学工業の発展に貢献出来る様念願しております。

最後に、貴廠の益々の御繁栄と貴国の御発展を心より御祈念申し上げます。

1988年8月

三菱重工業株式会社
代表取締役社長

飯田庸太郎

北京东方化工厂作为计划中的丙烯酸系列树脂、涂料的一大生产基地，即将迎来建厂10周年纪念日。我代表三菱重工献上由衷的祝贺。

在这以具有悠久历史而自豪的土地上，建成了最新的技术和设备兼备的丙烯酸、丙烯酸酯装置。投产以来，生产非常顺利。这是在全中国都令人瞩目和自豪的出色业绩。这完全是贵厂及有关人员的忘我热情、杰出的智慧和高超技术的结晶。敕公司对贵厂的辉煌功绩怀着深深的敬意，同时我们也为敕公司能和日本触煤工业公司、日商岩井一起，为此装置的建设成功助了一臂之力而感到非常荣幸。

回想往事，本装置在1978年12月签定合同后，由于受贵国经济调整的影响，建设计划一时陷入中断状态。另外在试车阶段又几遇困难，每当此时，都由于贵厂的有关人员和日方有关人员的智慧与不懈努力，克服重重困难，终于迎来了1985年5月25日令人激动的竣工仪式。在此，谨向为本装置建设竭尽全力的贵厂有关各位再一次表示感谢。

在贵厂的绿地上，中日双方有关人员精心栽培了100棵樱花并树起了“中日友谊林”纪念碑，相信它们将永远护佑此装置正常运转。

中国的石油化学工业有无限广阔的未来。石油化学工业的发展将促使中国国民经济的飞速发展。贵厂也正在以成为生产丙烯酸树脂、涂料的一大基地为目标，不断地扩建工厂、增加产品种类和扩大生产量。敕公司将以在丙烯酸、丙烯酸酯装置建设中与贵厂建立起来的技术和人员的相互信赖关系为基础，以敕公司的最新技术和成熟的管理能力，在贵厂的新项目的计划与建设中与贵厂努力合作，并希望以此加强与贵厂的友好关系。

最后，由衷祝愿贵厂日益繁荣、贵国不断发展。

1988年8月

三菱重工业株式会社
代表取締役社长

(签字)

技術協力に参画して

この度、北京東方化工廠が創立10周年を迎えられたことを、日本触媒化学工業（株）を代表して心からお祝い申し上げます。

貴廠がアクリル酸及びアクリル酸エステル製造プラントを、操業開始以来極めて順調に運転され、中国の増大する需要に応じて立派な業績をあげておられることは誠に御同慶の至りであり、技術協力に参画した弊社として大きな誇りであります。

顧みますと、北京において中国技術進口総公司殿と日本側3社（三菱重工業株式会社、日商岩井株式会社及び弊社）との間で、100日に近い交渉の末に契約が成立したのがちょうど10年前のことでありました。

1979年春、北京で行われた調印式では、このプロジェクトがモデルケースとなる様な先進的プラントを作るよう中国側から要請され、日本側3社はこの目標達成に全力を尽くすことを約束致しました。

こうして北京近郊に中日合作による中国で初めてのプロピレン酸化法によるアクリル酸及びアクリル酸エステルの製造プラントの建設が始められたのであります。

その後、中国の経済事情により各種プラントの建設計画が一時中断されるという憂慮すべき事態が発生しましたが、関係者の熱意のおかげで本プラントは再開のトップを切ることが出来、1985年春には操業開始にこぎつけることが出来たのであります。同年5月盛大に行われた竣工式には弊社幹部も列席させて戴き感激を新たに致しました。

建設並びに試運転の期間には、いくつかの問題点はありましたが、その都度、中日双方が誠意をもって解決に努力し、先進的モデルプラントとして恥ずかしくない成果をあげることが出来たと信じております。

これも、ひとえに貴廠をはじめ中国側関係者の皆様の叡智と熱意と努力の賜物であり、尊敬と感謝の念を新たにしております。

10年前、荒涼たる野原にすぎなかった通県の一画に弊社の技術が貴廠の手によって見事に開花したということは、弊社にとってもこの上ない喜びであり、また誇りでもあります。

今後、更にプラントを増設し、誘導品の充実にも力を入れられると聞いておりますが、弊社としても未永く貴廠と協力して友好関係の増進を計り、ひいては貴国の化学産業・経済発展に貢献出来ることを念じております。

貴廠の益々の御繁栄と貴国の御発展を心からお祈り申し上げます。

1988年8月

日本触媒化学工業株式会社
代表取締役社長

中島 雨

参 与 技 术 合 作

值此迎接北京东方化工厂创建10周年之际，我代表日本触媒化学工业株式会社，表示衷心的祝贺。

东方化工厂的丙烯酸、丙烯酸酯生产装置，自投产以来极其顺利地运转，为满足中国日益增长的需要创造了出色的业绩，诚值同庆同贺。敝公司以能参与贵厂的技术合作感到莫大的荣幸。

忆当年，在北京，中国技术进出口总公司和日方三公司（三菱重工株式会社、日商岩井株式会社及敝社）进行了将近100天的谈判，最后签定了合同，至今已10年了。

1979年春，在北京举行的签字仪式上，中方希望这个项目要建成能做为样板的先进项目，日方三公司约定要实现这一目标竭尽全力。

这样，由中日合作开始在北京的郊区建设中国第一个用丙烯氧化法生产丙烯酸和丙烯酸酯的装置。

在建设和试车期间，虽然发生了某些问题，但每次中日双方都满怀诚意地努力解决，终于取得了不愧为先进样板装置的优秀成果。这也完全是以贵厂为主的中国方面有关人员的智慧，热情和努力的结果，更加深了我们对贵厂的尊敬和感谢。

通过贵厂的手，敝社的技术在10年前还满是荒凉的通县的一角，盛开出美丽的花朵。对此，敝社感到无尚的欣喜与自豪。

欣闻贵厂将不断增设装置，努力充实系列产品，敝公司将不断与贵厂合作，以加强友好关系，进而为贵国的化学工业及经济发展做出贡献。

衷心祝愿贵厂日益繁荣，祝愿贵国不断发展。

1988年8月

日本触媒化学工业株式会社
代 表 取 締 役 社 长

（ 签 字 ）

祝 北京東方化工廠 10 周年記念

この度、北京東方化工廠が工場建設開始から10周年を迎えられたことを、日商岩井株式会社を代表して心からお祝辞を申し上げます。

北京市の東方・通県の地に、貴廠が最新・最良の技術と設備を備えたアクリル酸及びアクリル酸エステルプラントを建設され、操業開始以来、極めて順調な運転と立派な業績をあげておられることは、偏に貴廠をはじめ関係者の皆様の大きな熱意とたゆまぬ努力の賜物であると存じます。弊社は日本触媒化学工業株式会社、三菱重工業株式会社と共に、貴廠の光輝ある成功に対し、畏敬の念を抱くと同時に本プラントの建設に参画させていただいたことを大きな誇りとしております。

振り返ってみますと、約3ヶ月に及ぶ交渉の末に日本側3社と中国技術進口總公司殿との間に、本プラントの契約調印がなされたのは1978年12月の事でありました。その後環境の変化もあり、本プラントの建設計画が一時中断されるという、中日双方にとって予期しなかった事態が生じたり、又建設期間並びに試運転時に於ていくつかの難局に直面しましたが、貴廠関係者と日本側関係者の熱意と努力によりこれを克服し、めでたく1985年5月25日、盛大に竣工式が行なわれた次第であります。

本プラントは、中日合作による中国での初めてのプロピレン酸化法によるアクリル酸及びアクリル酸エステル工場として、建設当初より斯界の注目を集めました。順調な操業と拡大する業績により、今や中国を代表する最新鋭の化学工場であると確信致しております。

今後益々増大する需要に応えるべく、貴廠におかれましては更に工場を増設し、各種誘導品の拡充にも注力されると伺っておりますが、弊社と致しましても、本プラントの建設過程で培われた貴廠との技術的・人的信頼関係と友好関係を基礎に、新しいプラントの計画と建設にご協力申しあげ、貴廠の更なるご発展とひいては貴国の石油化学工業のご発展に貢献できるよう祈念致しております。

終りに貴廠の益々のご繁栄と貴国のご発展を心からお祈り申し上げます。

1988年 8月

日商岩井株式会社
代表取締役社長

連 永 俊